

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29405	子どもの理解と援助	後藤 紗織	2年次・前期	演習・1単位	保育士必修

授業の概要 / Course Outline
<p>子どもの発達や発達過程の知識にもとづいて、保育や教育の現場で適切な関わりや援助を行うための基本的な知識を学ぶ。さらに、相談や支援の基本を学ぶ。</p>

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
子どもの心身の発達及び学びを把握することの意義を理解する。	A-② D-①
子ども理解の基本的な考え方を、子どもの体験や学びの過程から考えることができる。	A-② D-②
子ども理解や支援の具体的な方法を考えることができる。	A-② B-②
保育者の援助や態度の基本を子どもの理解に基づき考えることができる。	B-① C-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	80%	講義で取り扱った考え方や理論についての理解を問う。
レポート試験 Report Examination	0%	
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	20%	リアクションペーパーの内容と発言等の講義への貢献度を総合的に判断する。

教科書 / Textbooks
プリントを配布する。

参考書 / Reference Books
高嶋景子・砂上史子(編著)(2019)「新しい保育講座③子ども理解と援助」 ミネルヴァ書房

予習・復習 / Preparation・Review
<p>予習:授業スケジュールで示した授業内容についてプリントの該当箇所を熟読し、疑問点を整理する。 復習:授業時に解説したポイントを簡単に説明できるようにする。理解できない点は教科書を再読し、関連文献で補う。</p>

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
随時、全体向けにフィードバックを行う。期末試験についての講評はGoogle Classroomに掲載する。

その他 / Others

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション/子ども理解の意義
	15回の授業内容を示す。保育者の仕事や子どもを理解することの意義について学ぶ。
02	子どもを取り巻く環境の理解
	周囲の環境との関係のなかで、子どもの姿や育ちを捉えていく視点を学ぶ。
03	子ども理解における発達の観点
	子どもを発達の観点から理解する視点を学ぶ。
04	保育者の姿勢とカウンセリングマインド
	子どもを深く理解するために必要な保育者の姿勢とカウンセリングマインドについて学ぶ。
05	観察と記録の実際
	子どもの気持ちを読み取るために、ありのままを観察し記録する方法を学ぶ。
06	記録にもとづく保育カンファレンス
	カンファレンスの意義と留意点について学ぶ。
07	個と集団の関係の理解と援助
	個人と集団のつながりと、育ち合いについて学ぶ。
08	特別なニーズの理解と援助
	多様なニーズを持つ子どもに対して必要とされる保育のあり方について学ぶ。
09	特別なニーズの理解と援助2
	事例から特別なニーズを持つ子どもへの対応について学ぶ。
10	特別なニーズの理解と援助3
	事例から特別なニーズを持つ子どもへの対応について学ぶ。
11	保護者理解と援助の基本1
	保護者を支え寄り添うために必要な保育者のあり方について学ぶ。
12	保護者理解と援助の基本2
	事例から保護者への対応について学ぶ。
13	保護者理解と援助の基本3
	事例から保護者への対応について学ぶ。
14	子ども理解を深めるための保育共同体
	子ども理解を深めていくために求められる保育者間の関係構造について学ぶ。
15	総括
	子ども理解し援助するための基本的なあり方について再確認し、補足の説明をし、理解する。